

EX-TREND武蔵2011、2012、2013、2014の、工事データと設定のバックアップ手順を解説します。

- ※ バックアップには時間がかかる場合があります。
- ※「インデックス」で管理していないデータのバックアップ手順については、各プログラムのマニュアルまたはヘルプを参照してください。

Step1 | 工事データのバックアップ

まず[工事の一括バックアップ]コマンドで、複数の工事を 一括でバックアップします。

インデックスを起動し、[工事選択]画面で、[ツール] [一括処理]-[工事の一括バックアップ]コマンドを実行します。

	EX-TREND武蔵 インデックス											
)	工事(K)	分担作	業(S)	表示(I)	<u> ۳</u> -	ル(T) ヘルプ(H)		-				
		_	工事数	<u>(</u> 18)		パスの設定(P)					取り込み	
	グループ		6	工事		工事のバックアップ(B) 工事のバックアップアラート(A)		兄	工期開始日	工期終了日	最終更新	
í				ا تحقق		工事のリストア(R)		þ	2013/09/01	2013/11/20	2013/	
	2013年度		8	7		工事の合成(C)		2	2011/09/01	2011/09/30	2013/	
]	2012年度	2012年度 すべて表示	11	7		工事の検索(K)		-	000E (01 (10	000E (00 (14	2013/	
						一括処理(M)	•		工事の一括バックアップ	2013/		
	すべて表示		25			設定のバックアップ(S) 設定のリストア(L)					0010 (
2	<u></u>								工事の一括ごみ箱移動(D)		2013/	
	持ち出したこ	工事	0	J 🔍		旧バージョンの工事データ取込(O)	(0)	_	工事の一括所属グループ変更(G)		2013/	
						工事管理設定のリストア(E)		F	0.010 (00 (01	0010 (00 (00	0010 (

バックアップする工事のチェックボックスをオンにして、 [OK]を押します。



Step2 | 設定のバックアップ

次に[設定のバックアップ]コマンドで、設定ファイルをバック アップします。

 インデックスの[工事選択]画面で、[ツール]-[設定の バックアップ]コマンドを実行します。

	EX-TREND武蔵 インデックス										
)	工事(K) 分担作業(S) 表示(I)			ツール(T) ヘルプ(H)	_						
		工事数	18/	パスの設定(P)				取り込み			
	グループ	6	工事	工事のバックアップ(B) 工事のバックアップアラート(A)	兄	工期開始日	工期終了日	最終更新			
í			-	工事のリストア(R)	2	2013/09/01	2013/11/20	2013/			
	2013年度	8		工事の合成(C)	2	2011/09/01	2011/09/30	2013/			
]	2012年度	11	7	工事の検索(K)	2	2005/01/18	2005/02/14	2013/			
			7	2-4 KR 100 / 5-2 \		2013/09/01	2013/09/30	2013/			
	すべて表示	25	7	設定のバックアップ(S)	J	2012/01/31	2012/02/29	2013/			
	持ち出した工事	0	77 🛙	旧バージョンの工事データ取込(O)	þ	2007/12/03	2007/12/27	2013/			
				工事管理設定のリストア(E)	F	0010 (00 (01	0.010 (00 (00	00107			

[バックアップ先]を入力します。 入力後[全選択]を押し、[OK]を押します。



以上でバックアップは完了です

ОК